

■内水ハザードマップとは？ 内水ハザードマップとは、下水道の排水能力を上回る大雨が降った場合に、浸水が広がる区域や過去の浸水した場所および避難場所や避難時の危険箇所、関連する防災施設等を示したものです。また、災害への備えや避難時の情報の入手方法等を記載しています。安全な避難や日ごろからの備えに役立ててください。

浸水が広がる区域は、想定される最大の降雨量である1時間あたり153mmの降雨が北茨城市内に降った場合に浸水が広がる区域と浸水深を想定して掲載しています。雨の降り方によっては、これ以上の区域に浸水する場合や、浸水深が深くなる場合もありますので、ご注意ください。

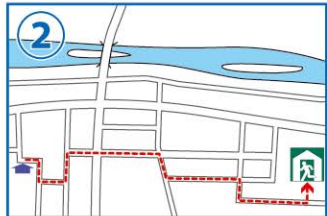
内水は、河川の堤防を水が越えたり、堤防が決壊して浸水したりする洪水とは異なる浸水となります。洪水の浸水想定区域もご確認ください。また、避難時の危険箇所となる土砂災害警戒区域等もご確認ください。

■洪水・土砂災害ハザードマップ
<https://www.city.kitaibaraki.lg.jp/docs/2015110200019/>



■ハザードマップの見方

- ① 自宅や勤め先、学校などの周辺の浸水状況や危険箇所をハザードマップで確認しましょう
- ② 避難場所や避難経路、家族との連絡手段などを、みんなで話し合しましょう。
- ③ 安全な避難行動をすぐに取れるように、日ごろから備えを確認しましょう。



■非常時の連絡先

火事・救急・救助要請

☎ 119

警察

☎ 110

■内水氾濫と洪水の違い

内水による浸水(内水氾濫)と洪水(外水氾濫)は、発生のメカニズムが異なります。違いを知っておきましょう。

内水による浸水(内水氾濫)

雨の量が下水道や道路側溝などの排水施設の能力を超えたり、河川の水位が高くなったとき、雨水を排水できずに、浸水することがあります。

洪水(外水氾濫)

大雨によって河川の水位が高くなると堤防を越えて水があふれたり、堤防の土砂が流出して決壊することがあります。

